

ISO/IEC/JIS Plastics

事務局便り 2009年5月

ISO/TC61(プラスチック)/SC9 (熱可塑性樹脂材料) 分野の最近の動向

1. ISO/TC61/SC9 の構成

ISO/TC61/SC9 は、熱可塑性プラスチック関係の規格の制定・改正等を担当し、幹事国はアメリカ(ANSI)である。Pメンバー(投票権有)は20カ国、Oメンバー(オブザーバ)は15カ国で昨年と比較しOメンバーが2カ国減少した(デンマーク及びノールウェイが脱会)。WGは、16WGあるが、表1のような状況で休止中、コンビナーの空席のWGがある。各WGのコンビナーは、欧米により占められていたが、一昨年、WG21のコンビナーに、昨年は、WG17のコンビナーに日本が承認された。

なお、国内SC9委員会にはSC2(機械的性質)/WG6(試験片の形状)、SC2/WG8(データの表記方法)の活動が含まれる。(SC9/WG9C)

ここでは、2008年9月にアメリカ・オランダで開催された第57回TC61年次国際会議での主たる規格の制定・改正審議結果及び課題を中心にWG別に記述する。(規格の名称は一部省略して記載した。)なお、WG7、15、19、21、22、25の会議は開催されなかった。

2. WG6 (ポリオレフィン)

(1)DIS 8986-1 (ポリブテン：呼び方及び仕様表記)

DIS 8986-2 (ポリブテン：試験片及び性質)

表1 TC61/SC9 のWG

WG	コンビナー(団体)	タイトル
WG 6	アメリカ(ANSI)	ポリオレフィン
WG 7	空席	スチレン系樹脂
WG 8	オランダ(NEN)	ポリアミド
WG14	ドイツ(DIN)	ポリマーディスパージョン
WG15	ドイツ(DIN)	ポリカーボネート
WG16	休止	セルロースエステル
WG17	日本(JISC)	熱可塑性ポリエステル
WG18	アメリカ(ANSI)	試験片の作成
WG19	イタリア(UNI)	ポリメチルメタクリレート
WG20	イタリア(UNI)	ポリ塩化ビニル
WG21	日本(JISC)	ポリオキシメチレン
WG22	アメリカ(ANSI)	ポリテトラフルオロエチレン樹脂及び製品
WG23	ドイツ(DIN)	ポリビニルアルコール系ポリマー及びコポリマー
WG24	オランダ(NEN)	ポリフェニレンエーテル
WG25	空席	ポリケトン
WG26	オランダ(NEN)	熱可塑性エラストマー

ドイツの提案で改正していたが、DISで100%承認を得たので発行される予定である。

SC5で審議中のCD 527-1(引張-総則)について日本からの反対意見などを審議した。

3. WG8(ポリアミド)

(1)DIS 1874-1 (ポリアミド：呼び方、仕様)同WGの春会議で審議したドラフトでDIS投票を行うこととなった。また、これら材料規格の表示方法が、ISO 1043(記号)、ISO 11463(マーキング)の規定に適合していないとの指摘があり、本改正後更に全面改正を行うこととなった。

4. WG14 (ポリマーディスパージョン)

2件の定期見直しの審議及びVOC関連の討議が行われた。

5. WG17 (熱可塑性ポリエステル)

(1)CD 7792-1 (熱可塑性ポリエステル—呼び方及び仕様)

CD 7792-2 (同試験片及び性質)

2007年の定期見直しで、日本が開発した測定法MVR/MFRをこの規格に導入すべく改正提案(USA、オランダ)があり、DIS投票へ進むことが議決された。

(2)WD 12418-1、-2 (PETボトルリサイクル材料)

日本より提案の同規格は NWIP 投票で承認され、審議の結果 CD 投票へ進むこととなった。

6. WG18 (WG9C) (試験片の作製)

(1) DIS 294-5 (射出成形－異方性調査用試験片)

試験片厚さの変更について審議され、日本は反対したが、結果的には承認され、FDIS 投票へ進むこととなった。

7. WG20 (塩化ビニル樹脂)

(1) DIS 4608 (PVC－可塑剤吸収量)

DIS 投票でのコメントにより大幅な修正が行われ DIS2 投票を行うこととなった。

(2) DIS 23911 (振動シュート法による異物の求め方)

DIS2 投票が行なわれたが、ラウンドロビン(RR)テストの結果が不良と判明した。一旦この PJ を廃止し、RR テストを続行することとなった。

8. WG23 (ポリビニルアルコール系ポリマー及びコポリマー)

この WG の NWI について審議し当面 poly vinyl butyral を候補ととなった。

9. WG24 (ポリフェニレンエーテル)

DIS 28078-1、-2 (PPS 材料規格) 日本提案のこの規格の DIS 投票の結果を審議し、投票で 100%承認がえられたことより発行段階へ進むこととなった。

8. WG26 (熱可塑性エラストマー)

(1) NWIP (ポリウレタン系 TPE 材料規格)

WD 14910-1, -2 (TPE-E、U) ISO14910(TPE-E)と NWIP(TPE-U)との整合化を行った WD が提示され、CD 投票へ進むこととなった。

(以上)